



## 平成28年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月13日

上場取引所 東 札

上場会社名 株式会社 七十七銀行

コード番号 8341 URL <http://www.77bank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 氏家 照彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 小野寺 芳一

TEL 022-267-1111

四半期報告書提出予定日 平成27年11月26日

配当支払開始予定日

平成27年12月9日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(記載金額、比率等は単位未満を切り捨てて表示しております。)

### 1. 平成28年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期中間期	58,905	3.5	18,655	8.0	10,834	8.9
27年3月期中間期	56,885	2.9	17,268	13.6	9,946	20.3

(注) 包括利益 28年3月期中間期 △11,925百万円 (—%) 27年3月期中間期 30,329百万円 (15.6%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期中間期	28.95	28.82
27年3月期中間期	26.58	26.48

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期中間期	8,377,062	458,470	5.2
27年3月期	8,588,463	472,029	5.3

(参考) 自己資本 28年3月期中間期 443,610百万円 27年3月期 457,864百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	4.00	—	4.50	8.50
28年3月期	—	4.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	4.50	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,500	△19.3	16,000	△6.1	42.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料P2「1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報」(3)「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P3「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期中間期	383,278,734 株	27年3月期	383,278,734 株
② 期末自己株式数	28年3月期中間期	9,039,555 株	27年3月期	9,051,746 株
③ 期中平均株式数(中間期)	28年3月期中間期	374,233,582 株	27年3月期中間期	374,174,895 株

(個別業績の概要)

1. 平成28年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期中間期	53,329	3.7	17,304	6.9	10,760	9.1
27年3月期中間期	51,425	5.0	16,185	21.3	9,857	21.6

1株当たり中間純利益	
	円 銭
28年3月期中間期	28.75
27年3月期中間期	26.34

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
28年3月期中間期	8,349,290		443,318		5.3	
27年3月期	8,559,715		457,870		5.3	

(参考) 自己資本 28年3月期中間期 442,668百万円 27年3月期 457,276百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成28年3月期の個別業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	24,500	△19.5	16,000	△5.1	42.75	

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表および中間財務諸表の中間監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。
- (2) 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規程する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成していません。

【添付資料】

[ 目 次 ]

1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 中間連結財務諸表 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
4. 中間財務諸表 .....	9
(1) 中間貸借対照表 .....	9
(2) 中間損益計算書 .....	11
(3) 中間株主資本等変動計算書 .....	12
[説明資料] 平成 28 年 3 月期第 2 四半期決算説明資料 .....	別添

## 1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報

### （1）連結経営成績に関する定性的情報

当中間期におけるわが国の経済情勢をみますと、輸出や生産に新興国経済の成長鈍化の影響がみられましたが、個人消費が底堅く推移しましたほか、設備投資が持ち直しの動きとなるなど、全体として緩やかな回復基調の動きとなりました。一方、主要営業基盤である宮城県の景況は、一部に弱い動きがみられましたが、震災復興需要などに伴い、経済活動は総じて高水準で推移し、緩やかな回復の動きを続けました。

こうしたなか、金利情勢については、日銀による金融緩和政策等を背景に、長期金利は、概ね 0.5%を下回る低水準で推移しました。一方、短期金利については、引続き極めて低水準で推移しました。また、株価は、企業収益の改善傾向が続くなかで、堅調に推移しておりましたが、当中間期末には、世界経済の減速懸念の高まりなどを反映し、日経平均株価は 1 万 7 千円台まで下落しました。この間、為替相場は、1 ドル＝120 円台前半を中心に推移しました。

以上のような経済環境のもと、当行及び連結子会社各社は、株主・取引先の皆さまのご支援のもとに、役職員が一体となって営業の推進と震災復興支援に努めてまいりました。その結果、当行及び連結子会社による当中間期の連結経営成績は、次のとおりとなりました。

経常収益は、有価証券利息配当金の増加等により資金運用収益が増加したほか、貸倒引当金戻入益の計上等により、その他経常収益が増加したことから、前中間期比 20 億 20 百万円増加の 589 億 5 百万円となりました。他方、経常費用は、国債等債券償却の増加により、その他業務費用が増加したこと等から、前中間期比 6 億 34 百万円増加の 402 億 50 百万円となりました。

この結果、経常利益は前中間期比 13 億 87 百万円増加の 186 億 55 百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前中間期比 8 億 88 百万円増加の 108 億 34 百万円となり、1 株当たり中間純利益は 28 円 95 銭となりました。

### （2）連結財政状態に関する定性的情報

当中間期末の連結財務状況につきましては、預金（譲渡性預金を含む）は、公金預金が減少したこと等から半期中 2, 146 億円減少し、中間期末残高は 7 兆 6, 346 億円となりました。

一方、貸出金は、中小企業向け貸出および住宅ローンを中心に個人向け貸出が増加したこと等から、半期中 883 億円増加し、中間期末残高は 4 兆 3, 079 億円となりました。また、有価証券は、公金預金の減少に伴い、国債の運用額が減少したこと等から、半期中 1, 436 億円減少し、中間期末残高は 3 兆 5, 539 億円となりました。

なお、総資産の中間期末残高は、半期中 2, 114 億円減少し、8 兆 3, 770 億円となりました。

### （3）連結業績予想に関する定性的情報

国内の景気は、海外経済に起因する下押しリスクが懸念されますが、企業収益や雇用・所得環境の改善等を背景に、景気の回復基調は継続するものと見込まれる状況にあります。一方、宮城県の景気は、震災復興計画にもとづく公共投資に加え、防災集団移転促進事業等の進展に伴う住宅投資などを背景に、引続き高水準の経済活動を維持するものと見込まれます。

このような状況の下、通期の業績予想につきましては、中間期の業績等を踏まえ、平成 27 年 5 月 15 日に発表しました当初の業績予想を以下のとおり修正しております。

・連結業績予想 (単位：百万円)

	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当初発表予想 (A)	24,000	14,500
今回修正予想 (B)	26,500	16,000
増減額 (B-A)	2,500	1,500

・個別業績予想 (単位：百万円)

	経常利益	当期純利益
当初発表予想 (A)	22,000	14,500
今回修正予想 (B)	24,500	16,000
増減額 (B-A)	2,500	1,500

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

（「企業結合に関する会計基準」等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を、当中間連結会計期間から適用し、中間純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については、中間連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	514,617	366,837
コールローン及び買入手形	20,636	10,639
買入金銭債権	4,561	4,654
商品有価証券	11,397	12,972
金銭の信託	84,093	78,559
有価証券	3,697,570	3,553,965
貸出金	4,219,621	4,307,973
外国為替	3,328	3,215
リース債権及びリース投資資産	15,879	16,020
その他資産	23,034	23,411
有形固定資産	37,407	36,234
無形固定資産	325	314
繰延税金資産	2,292	2,081
支払承諾見返	37,650	38,594
貸倒引当金	△83,954	△78,411
資産の部合計	8,588,463	8,377,062
<b>負債の部</b>		
預金	7,189,909	7,082,513
譲渡性預金	659,390	552,140
コールマネー及び売渡手形	67,054	106,044
債券貸借取引受入担保金	39,264	45,838
借入金	24,871	5,136
外国為替	296	57
その他負債	32,211	32,951
役員賞与引当金	41	—
退職給付に係る負債	27,703	26,520
役員退職慰労引当金	45	40
睡眠預金払戻損失引当金	339	371
偶発損失引当金	934	837
災害損失引当金	7	7
繰延税金負債	36,714	27,538
支払承諾	37,650	38,594
負債の部合計	8,116,434	7,918,592
<b>純資産の部</b>		
資本金	24,658	24,658
資本剰余金	7,835	7,835
利益剰余金	292,420	301,571
自己株式	△4,393	△4,390
株主資本合計	320,520	329,674
その他有価証券評価差額金	139,396	116,491
繰延ヘッジ損益	△415	△1,198
退職給付に係る調整累計額	△1,637	△1,356
その他の包括利益累計額合計	137,343	113,936
新株予約権	593	650
非支配株主持分	13,571	14,209
純資産の部合計	472,029	458,470
負債及び純資産の部合計	8,588,463	8,377,062

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）	当中間連結会計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）
経常収益	56,885	58,905
資金運用収益	37,213	38,017
（うち貸出金利息）	22,855	22,199
（うち有価証券利息配当金）	14,217	15,672
役務取引等収益	8,606	8,565
その他業務収益	5,620	5,458
その他経常収益	5,445	6,864
経常費用	39,616	40,250
資金調達費用	1,751	2,147
（うち預金利息）	1,164	1,254
役務取引等費用	2,679	2,829
その他業務費用	4,256	5,357
営業経費	30,380	28,549
その他経常費用	548	1,367
経常利益	17,268	18,655
特別利益	—	—
特別損失	58	378
減損損失	58	378
税金等調整前中間純利益	17,210	18,276
法人税、住民税及び事業税	4,145	4,779
法人税等調整額	2,512	2,015
法人税等合計	6,657	6,794
中間純利益	10,552	11,481
非支配株主に帰属する中間純利益	606	646
親会社株主に帰属する中間純利益	9,946	10,834

中間連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前中間連結会計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
中間純利益	10,552	11,481
その他の包括利益	19,777	△23,407
その他有価証券評価差額金	19,535	△22,904
繰延ヘッジ損益	△93	△782
退職給付に係る調整額	335	280
中間包括利益	30,329	△11,925
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	29,709	△12,572
非支配株主に係る中間包括利益	620	646



(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月30日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	24,658	7,835	279,808	△4,450	307,851
会計方針の変更による 累積的影響額			△1,426		△1,426
会計方針の変更を反映 した当期首残高	24,658	7,835	278,382	△4,450	306,425
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,496		△1,496
親会社株主に帰属する 中間純利益			9,946		9,946
自己株式の取得				△8	△8
自己株式の処分			△18	75	57
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)					
当中間期変動額合計	—	—	8,432	67	8,499
当中間期末残高	24,658	7,835	286,814	△4,383	314,924

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	80,409	△248	△3,749	76,412	521	12,226	397,011
会計方針の変更による 累積的影響額							△1,426
会計方針の変更を反映 した当期首残高	80,409	△248	△3,749	76,412	521	12,226	395,585
当中間期変動額							
剰余金の配当							△1,496
親会社株主に帰属する 中間純利益							9,946
自己株式の取得							△8
自己株式の処分							57
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	19,521	△93	335	19,762	7	611	20,382
当中間期変動額合計	19,521	△93	335	19,762	7	611	28,881
当中間期末残高	99,930	△341	△3,414	96,174	528	12,838	424,466

当中間連結会計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	24,658	7,835	292,420	△4,393	320,520
会計方針の変更による 累積的影響額			—		—
会計方針の変更を反映 した当期首残高	24,658	7,835	292,420	△4,393	320,520
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,684		△1,684
親会社株主に帰属する 中間純利益			10,834		10,834
自己株式の取得				△8	△8
自己株式の処分			△0	11	11
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	—	—	9,150	2	9,153
当中間期末残高	24,658	7,835	301,571	△4,390	329,674

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	139,396	△415	△1,637	137,343	593	13,571	472,029
会計方針の変更による 累積的影響額							—
会計方針の変更を反映 した当期首残高	139,396	△415	△1,637	137,343	593	13,571	472,029
当中間期変動額							
剰余金の配当							△1,684
親会社株主に帰属する 中間純利益							10,834
自己株式の取得							△8
自己株式の処分							11
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	△22,905	△782	280	△23,407	56	638	△22,712
当中間期変動額合計	△22,905	△782	280	△23,407	56	638	△13,559
当中間期末残高	116,491	△1,198	△1,356	113,936	650	14,209	458,470

（４）継続企業の前提に関する注記  
該当ありません。

4. 中間財務諸表  
 (1) 中間貸借対照表

(単位: 百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当中間会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	514,606	366,825
コールローン	20,636	10,639
買入金銭債権	4,561	4,654
商品有価証券	11,397	12,972
金銭の信託	84,093	78,559
有価証券	3,683,636	3,541,831
貸出金	4,227,655	4,315,041
外国為替	3,328	3,215
その他資産	10,920	11,648
有形固定資産	36,973	35,791
無形固定資産	301	294
支払承諾見返	37,650	38,594
貸倒引当金	△76,044	△70,778
資産の部合計	8,559,715	8,349,290
<b>負債の部</b>		
預金	7,195,348	7,088,451
譲渡性預金	659,590	553,840
コールマネー	67,054	106,044
債券貸借取引受入担保金	39,264	45,838
借入金	20,474	502
外国為替	296	57
その他負債	18,490	19,133
未払法人税等	705	3,120
リース債務	480	362
資産除去債務	626	635
その他の負債	16,678	15,015
役員賞与引当金	25	—
退職給付引当金	24,865	24,091
睡眠預金払戻損失引当金	339	371
偶発損失引当金	934	837
災害損失引当金	7	7
繰延税金負債	37,504	28,201
支払承諾	37,650	38,594
負債の部合計	8,101,845	7,905,971

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年 3 月31日)	当中間会計期間 (平成27年 9 月30日)
純資産の部		
資本金	24,658	24,658
資本剰余金	7,835	7,835
資本準備金	7,835	7,835
利益剰余金	290,249	299,325
利益準備金	24,658	24,658
その他利益剰余金	265,590	274,666
固定資産圧縮積立金	727	716
別途積立金	246,305	259,805
繰越利益剰余金	18,557	14,145
自己株式	△4,419	△4,416
株主資本合計	318,323	327,402
その他有価証券評価差額金	139,368	116,463
繰延ヘッジ損益	△415	△1,198
評価・換算差額等合計	138,953	115,265
新株予約権	593	650
純資産の部合計	457,870	443,318
負債及び純資産の部合計	8,559,715	8,349,290

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月 30 日)	当中間会計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年 9 月 30 日)
経常収益	51,425	53,329
資金運用収益	37,134	37,946
(うち貸出金利息)	22,800	22,146
(うち有価証券利息配当金)	14,193	15,653
役務取引等収益	8,101	8,050
その他業務収益	503	536
その他経常収益	5,685	6,796
経常費用	35,240	36,025
資金調達費用	1,744	2,136
(うち預金利息)	1,165	1,255
役務取引等費用	2,932	3,090
その他業務費用	508	1,757
営業経費	29,537	27,678
その他経常費用	516	1,362
経常利益	16,185	17,304
特別利益	—	—
特別損失	58	378
税引前中間純利益	16,126	16,925
法人税、住民税及び事業税	3,832	4,356
法人税等調整額	2,437	1,808
法人税等合計	6,269	6,164
中間純利益	9,857	10,760

（3）中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間（自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	24,658	7,835	7,835	24,658	716	236,305	16,130	277,810
会計方針の変更による 累積的影響額							△1,426	△1,426
会計方針の変更を反映 した当期首残高	24,658	7,835	7,835	24,658	716	236,305	14,704	276,384
当中間期変動額								
剰余金の配当							△1,496	△1,496
固定資産圧縮積立金 の取崩					△11		11	—
別途積立金の積立						10,000	△10,000	—
中間純利益							9,857	9,857
自己株式の取得								
自己株式の処分							△18	△18
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）								
当中間期変動額合計	—	—	—	—	△11	10,000	△1,645	8,342
当中間期末残高	24,658	7,835	7,835	24,658	704	246,305	13,058	284,726

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等 合計		
当期首残高	△4,476	305,827	80,390	△248	80,142	521	386,490
会計方針の変更による 累積的影響額		△1,426					△1,426
会計方針の変更を反映 した当期首残高	△4,476	304,401	80,390	△248	80,142	521	385,064
当中間期変動額							
剰余金の配当		△1,496					△1,496
固定資産圧縮積立金 の取崩		—					—
別途積立金の積立		—					—
中間純利益		9,857					9,857
自己株式の取得	△8	△8					△8
自己株式の処分	75	57					57
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）			19,519	△93	19,425	7	19,433
当中間期変動額合計	67	8,409	19,519	△93	19,425	7	27,843
当中間期末残高	△4,409	312,811	99,909	△341	99,567	528	412,907

㈱七十七銀行（8341）平成28年3月期 第2四半期（中間期）決算短信

当中間会計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
				固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	24,658	7,835	7,835	24,658	727	246,305	18,557	290,249
会計方針の変更による 累積的影響額							—	—
会計方針の変更を反映 した当期首残高	24,658	7,835	7,835	24,658	727	246,305	18,557	290,249
当中間期変動額								
剰余金の配当							△1,684	△1,684
固定資産圧縮積立金 の取崩					△11		11	—
別途積立金の積立						13,500	△13,500	—
中間純利益							10,760	10,760
自己株式の取得								
自己株式の処分							△0	△0
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）								
当中間期変動額合計	—	—	—	—	△11	13,500	△4,412	9,076
当中間期末残高	24,658	7,835	7,835	24,658	716	259,805	14,145	299,325

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等 合計		
当期首残高	△4,419	318,323	139,368	△415	138,953	593	457,870
会計方針の変更による 累積的影響額		—					—
会計方針の変更を反映 した当期首残高	△4,419	318,323	139,368	△415	138,953	593	457,870
当中間期変動額							
剰余金の配当		△1,684					△1,684
固定資産圧縮積立金 の取崩		—					—
別途積立金の積立		—					—
中間純利益		10,760					10,760
自己株式の取得	△8	△8					△8
自己株式の処分	11	11					11
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）			△22,904	△782	△23,687	56	△23,631
当中間期変動額合計	2	9,079	△22,904	△782	△23,687	56	△14,551
当中間期末残高	△4,416	327,402	116,463	△1,198	115,265	650	443,318